

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966

<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



2022年2月1日号 Vol. 103

ふきのとう(撮影/中村誠)



事務職員募集中

まだ間に合います!

応募締切: 2月7日(月) 17:15まで

地域づくり活動に関心のある方のご応募をお待ちしております。詳しくは「協議会だより 2022年1月1日号」(右QRコードから)をご覧ください。

お問合せ先: 白石地区地域づくり協議会 TEL 941-5959 (担当: 桑原、二間)



ご応募
お待ちしております

発災実動訓練実施のお知らせ

令和4年3月6日(日)午前8:00~、荒高、西門前新橋町、中讃井、上清水、新道、米屋町、東糸米、東白石、田町、ツインタワー黄金町町内会では、共同して「その時どうする?南海トラフ地震発生」に備えた“地域住民総参加による対応訓練”を行います。ご理解とご協力をお願い致します。

1. せわあない!黄色いタスキ訓練(8:00)

安否を知らせる黄色いタスキを玄関周りに掲げてください。(安否確認の際、無事を知らせる合図になります)

2. 起震車にて地震を疑似体験(11:00~13:00)

白石地域交流センター駐車場にて、起震車で地震の揺れを体験できます。

3. 非常食試食会(11:00~)

白石地域交流センターにて無料で非常食を試食することができます。(先着150名)

12/25(土)「チャレンジ健康づくり」を開催しました!!

3回目のチャレンジ健康づくりは、社会体育部会主催の「ニュースポーツ」と白石地区食生活改善推進協議会による「健康食調理体験」の二本柱で開催されました。

ニュースポーツは「クッブ」と「ボッチャ」の体験をしました。体力に自信がなくても楽しめる両競技、シンプルだからこそその楽しさと、奥深い魅力が伝わり、進めるほどに笑顔が広がりました。徐々に広がるニュースポーツの輪! 次回の開催も検討中です。お知らせをお見逃しなく!一緒にやろうよ!!



クッブ



ボッチャ



楽しかったね!



お弁当
完成!

健康食は、参加者の皆さんが手際良く、バランス・カロリー等計算されたお弁当を完成させました。次々に、あたたかくカラフルな料理が出来上がっていく様は、お腹は空くけど、心が満たされる風景でした。

両体験後には、全員集まってのお弁当の配食&日頃の食事のポイントアドバイスがあり、歓声があがりました。

今回の参加者は、体験・栄養に加えて、しあわせも味わえました♪
(おいしいお弁当♡ごちそうさまでした!最近の手抜き料理を反省中...:取材 藤本)

12/25(土)「SLクリスマス号」を山口駅でおもてなししました♪

コロナ禍で中止になっていた、SLやまぐち号への手振りが、「やまぐちえき」応援イベント実行委員会の皆さんを中心に、2年ぶりの復活となりました。

サンタの衣装に、横断幕とクリスマスソングでの「お出迎え・お見送り」に、乗客の皆さんも笑顔で手を振り返してくださいました。山口駅での停車は2分間だけでしたが、言葉を交わさなくても、あたたかい気持ちを通じた気がしました。(SLと関わる人たちがくださった「ほっこり」な気分は、なかなか素敵なクリスマスプレゼントになりました:取材 藤本)



お出迎え♪



お見送り♪



歓迎 おいでませ西の京山口



亀山橋(山口市後河原・新馬場)から
一の坂川を望む

第11回 御奥番頭

危急が重なる長州藩を救うため、今までやむを得ず藩政府の役職に就いていた晋作は、中河原の山口政事堂に久坂玄瑞・中村九郎・来島又兵衛・村田次郎三郎・周布政之助(麻田公輔)といった改革派のメンバーが再びそろったため、役を退くことを決めました。この時晋作は、保守派によって職を追われていた周布を藩要路に復帰させることに奔走してきたという自負と、今まで奇兵隊総管や政務座役といった重要なポストに就き、その役割を十分に果たしてきたという思いがあり、後のことは彼らに任せようと考えたのでしょう。しかし、藩政府は彼を離しませんでした。

「右御両殿様格別の御心入れを以って、知行高百六拾石にて新規召し出され、大組へ相加えられ候事。右申し渡さるべく候」

「右御意なされ候、その方こと御手廻組へ相加えられ御奥番頭格仰付られ候、この段申聞かすべく候事」

文久3年(1863)10月1日、晋作は藩主・毛利敬親と世子・毛利元徳より格別の配慮をもって、知行160石を給せられ、藩士の中核となる階級、大組(馬廻組・八組)に加えられました。

さらには手廻組となり、御奥番頭格という藩主に最も

近接する役に就くことになったのです。

翌日、晋作は萩の両親にこのことを手紙で報告しています。そこにはこう記されていました。

「実にありがたさ身に余り当惑仕り候義にござ候。冥加^{みょうが}至極恐れ入り候次第に候。必竟、私儀^{わが}これまで身命を抛ち御奉行仕り候心底、天地に通じ候儀^{きようく}かと恐懼まかり居り候。この後はなお更生死は度外におき、着実忠勤仕り候落着にござ候につき、その段御安心遣わさるべく候」

ここで彼は、奥番頭を命じられたことは大変ありがたく、身命をかけて仕事に励みたいと述べています。また、このようなことも書いています。

「お母様にも近々御来輿の由仰せ越され喜悅し奉り候。山口は強いて見物ござなく候とも、少々は御まぎれに相成り候事もござ候につき、何とぞ早々御出での程、待ち奉り候。湯田辺りへ御出で等の儀も諸雑用とも、ここもにて私より弁じ候間、早々御出での程希い奉り候」

このように晋作は、母との再会を大変楽しみにしていたようです。また、山口は特に見物するところも無いが、少しは気が紛れるだろうと述べています。そして、湯田に行く手配も自分がやり、諸費用についても自分が支払うつもりだったようです。

こうして、母のミチ・妻のマサ・使用人・繁作の3人が山口にやって来ることになりました。

12/4

白石歴史探訪の会講演会を開催しました 憂国の志士：赤禰武人

今年度最後の小山良昌^{こやまよしまさ}氏の講演会を開催し、今回もたくさんの方にお越し頂きました。先生の優しい語り口調に、皆さん大変興味深く傾聴されていました。

来年度の開催も
お楽しみに!



白石歴史探訪の会講演会のお知らせ 高杉晋作と山口市②

まつまへりようじ
松前了嗣^{まつまへりようじ}氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

日時：2月26日(土) 13:30～
場所：白石地域交流センター講堂
申込：白石地区地域づくり協議会
(TEL 941-5959)



参加無料 学生さんも大歓迎!



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。
変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。